

授業科目 (ナンバリング)	公衆衛生学 I (N4D225)			担当教員	長岡 寛明		
展開方法	講義	単位数	1.5 単位	開講年次・時期	2年・前期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブラーニングの種類
公衆衛生学は地域や職域の人々に対して健康増進から疾病の予防、重篤化・障害発生の防止、リハビリテーションにいたる包括的保健を適用していく医学・健康科学の分野である。公衆衛生学 I では公衆衛生の基本理念と歴史について理解を図る。また人間集団を窓口とする公衆衛生学の基本的技法として保健統計及び疫学について、予習・復習を行い、総合的に考察できるようになる。							①⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	(1) 公衆衛生の基本理念を知り、それを説明できる。 (2) 保健統計・疫学を理解し、それを説明でき、活用できる。				小テスト 定期試験	10% 90%	
情報収集、分析力							
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験の結果を主たる評価項目とし、ポートフォリオを活用した小テストの結果を加味する。全講義時間の3分の1を超える欠席のあった学生は、定期試験の受験資格を喪失する。小テストのフィードバックは、ポートフォリオにて行う。							
授業の概要							
<p>健康の概念、公衆衛生の概念、公衆衛生・予防医学の歴史、保健統計、人口統計、人口動態統計、人口動態統計、生命表、疾病統計、疫学の概念、疫学の指標、疫学の方法、スクリーニング、疫学研究と倫理、などについて、教科書、配布資料、視聴覚教材を使って解説し、公衆衛生を正しく理解する能力が修得できるようにする。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、112.5分です。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：指定しない（資料を配付する）</p> <p>参考書：厚生統計協会編 厚生指標増刊「国民衛生の動向」 厚生統計協会 吉原新一他 編：予防薬学としての衛生薬学 第3版 廣川書店</p> <p>指定図書：吉原新一他 編：予防薬学としての衛生薬学 第3版 廣川書店</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>公衆衛生学は人間の健康と自然的・社会的環境との関連の理解の上に、病気の予防や健康増進を行う分野である。総合科学として講義内容は広い分野にわたる。なるべく簡明に講義するが、判らないところは積極的に質問してほしい。教科書や配布資料だけでなく、新聞やテレビ・ラジオのニュースにも気を配ってください。</p> <p>質問は、基本的に在室中は可能ですので、薬学研究棟3階 P307 を訪ねてください。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習	到達目標番号*
1	社会と健康	健康の概念、公衆衛生の概念について	配布プリント p.1~8 を予習・復習しておく	13、487
2		公衆衛生・予防医学の歴史について	配布プリント p.9~10 を予習・復習しておく	
3	保健統計	保健統計、人口統計について	配布プリント p.11~16 を予習・復習しておく	488
4		人口静態統計について	配布プリント p.16~18 を予習・復習しておく	489
5		人口動態統計について	配布プリント p.19~42 を予習・復習しておく	490
6		生命表について	配布プリント p.43~48 を予習・復習しておく	488
7		健康と疾病をめぐる日本の現状について	配布プリント p.49~56 を予習・復習しておく	488
8	疫学	疫学の概念、疫学の指標について	配布プリント p.57~61 を予習・復習しておく	491-492
9		疫学の方法1(横断研究、生態学研究)について	配布プリント p.62 を予習・復習しておく	493
10		疫学の方法2(症例対照研究)について	配布プリント p.62~64 を予習・復習しておく	493-494
11		疫学の方法3(コホート研究)について	配布プリント p.64~67 を予習・復習しておく	493-494、774
12		疫学の方法4(無作為化比較試験他)について	配布プリント p.67 を予習・復習しておく	493-494
13		バイアスと交絡	配布プリント p.67~69 を予習・復習しておく	493
14		スクリーニング	配布プリント p.69~71 を予習・復習しておく	493
15		EBMに基づいた保健対策	配布プリント p.71~76 を予習・復習しておく	493
16	定期試験			

注) 上記の第1回~第15回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。

*到達目標番号と到達目標の対応は、巻末のコアカリ SB0 番号/項目対応表を参照して下さい。